令和5年度 豊田市 はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰

受賞事業所の紹介

【各賞ごと、事業所名の読み方の五十音順で紹介しています】



上記のシンボルマークは、豊田市の頭文字「と」をモチーフに、一人ひとりが働きやすい、働きがいの ある職場で、イキイキと輝くことを表現しています。

受賞された事業所の皆様は、仕事と生活の両立支援やキャリア形成をはじめ、 誰もが働きやすい、働きがいのある職場づくりの取り組みを進めており、ここで は、イキイキ大賞、イキイキ優秀賞、ベストフォーカス賞を受賞された事業所の取 り組みの中からその一部をご紹介します。

なお、ここでご紹介しきれない取り組みや成果、従業員の声などは、「とよた 産業ナビ」ホームページ内の「働き方改革ポータルサイト」をはじめ、市が主催 する事業、各種イベント等で広く紹介してまいります。

こんな会社で 働きたい。

豊田市 産業部 産業労働課

令和5年度 はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰 受賞事業所

※事業所の読み方の五十音順 〈 〉は過去受賞回数 ベストフォーカス賞の【 】は評価の対象となったカテゴリ―

イキイキ大賞 (3事業所)	従業員のニーズを十分に踏まえ、一人ひとりが働きやすい、働きがいの ある職場づくりについて他の模範となる優れた取り組みを総合的に進め、 その成果を上げている事業所 内浜化成株式会社 株式会社 クルール豊田 トヨタループス株式会社
イキイキ優秀賞 (4事業所)	一人ひとりが働きやすい、働きがいのある職場づくりについて、複数の優れた取り組みを進めている事業所株式会社 グリットウェブ〈1回〉有限会社 サロンドかづみ豊田電気株式会社〈1回〉ヤハギ道路株式会社〈1回〉
ベスト フォーカス賞 (4 事業所)	一人ひとりが働きやすい、働きがいのある職場づくりについて、事業所が選択した特定のカテゴリーに関する優れた取り組みを進めている事業所株式会社 SS〈1回〉 【人材育成・評価】、【ワーク・ライフ・バランス】株式会社 FTS〈4回〉 【職場風土】 トヨタテクニカルディベロップメント株式会社〈1回〉 【多様な働き方】 株式会社 トヨタプロダクションエンジニアリング〈1回〉 【仕事と生活の両立支援】、【人材育成・評価】

- く「ベストフォーカス賞」の8つのカテゴリーについて(例)>
- 1. 職場風土:経営理念の浸透、コミュニケーション、心理的安全性
- 2. 働き方改革の推進体制:従業員満足度調査、プロジェクト、労使による協議と推進、SDGs
- 3. 仕事と生活の両立支援: 育児、介護、病気治療、その他個々の事情への配慮
- 4. 多様な働き方:働く時間・日数、場所、副業/兼業
- 5. 多様な人材の活躍: 高齢者、障がい者、外国人、性的マイノリティ
- 6. 人材育成・評価:キャリアアップ、キャリアパス、処遇改善、やりがいの創出
- 7. ワーク・ライフ・バランス: 労働時間の抑制、有給休暇取得促進、その他福利厚生の拡充
- 8. その他:心身の健康の増進、DX

★受賞のポイント★

■イキイキ大賞

内浜化成株式会社(うちはまかせい)

代表者:取締役社長 小島 栄二(こじま えいじ)

所 在 地:豊田市四郷町宮下河原1番地

主な事業:自動車外装樹脂部品製造

- ■男性の育児休業取得について、対象者のみならず管理職を含め職場全体に制度の 周知や取得促進を図り、対象者に占める取得率が大幅に向上(令和4年度男性 育児休業取得率100%)。
- ■業務の実態を踏まえ、一般職から総合職への転換を積極的に進めるほか、非正規 従業員の正規雇用転換、退職理由を問わない再雇用制度を導入するなど、多様な 人材が活躍できる制度・仕組みを運用。
- ■有給休暇を入社時に10日付与するとともに、消滅する有給休暇を1年単位で積み立て可とし、5日以上の傷病に対応。他の福利厚生メニューについても社内サイトを開設し、利用を促進。また、キャリアパスの構築をはじめ、経営トップが掲げる「明るく楽しい職場」づくりにより従業員満足度が向上し、離職率の低下とともに、新卒におけるリファラル採用が増加。

株式会社 **クルール豊田**(くるーるとよた)

代表 者:代表取締役 藤内 明奈(とうない あきな)

所 在 地:名古屋市中区丸の内3丁目20番9号 三晃社ビル3F(本社)

豊田市上挙母4丁目40 ほか

主な事業:総合介護事業

- ■全従業員を対象に実施する事前アンケートを基に面談を実施し、働き方や日々の 業務、キャリア形成のほか、プライベートな相談などにも迅速かつ親身に対応。
- ■資格取得支援や従業員が主体的に参加できる勉強会の開催、社外診断ツールを活用した人材配置など、従業員の成長の機会を創出するとともに、定年を設けず、 長く活躍できる職場を実現。
- ■従業員が相互に感謝の気持ちを伝えるサンクスカードや各種表彰をはじめ、年代 や職種を問わず良好なコミュニケーションを築き職場風土を醸成。その結果、中 途、新卒ともにリファラル採用が増加。

トヨタループス株式会社(とよたるーぷす)

代表 者:代表取締役社長 有村 秀一(ありむら しゅういち)

所 在 地:豊田市トヨタ町15番地1

主な事業:印刷、メールサービス

- ■障がい者が安心・安全とともに、やりがいをもって働くことができるよう、さまざまな手段、角度からノウハウや情報を収集し、設備や環境、社内制度の整備や臨床心理士による定期的或いは一人ひとりの希望、状況に応じた面談などのサポート体制を構築。
- ■短時間勤務正社員など多様な雇用形態とともに、1 か月ごとに勤務時間や日数の変更希望に対応し、一人ひとりの希望するワーク・ライフ・バランスを実現。
- ■仕事以外にもスポーツや特技、趣味を楽しむことや夢の実現を職場全体で応援する風土を醸成。パラスポーツにおける優秀な成績や創意工夫など全社表彰のほか、事業所単位でも小さな出来事や従業員の行いに対し、さまざまな表彰を実施し、従業員のやりがいを創出。

■イキイキ優秀賞

株式会社 グリットウェブ (ぐりっとうぇぶ)

代表 者:代表取締役 松井 広知(まつい ひろとも)

所 在 地:豊田市西町5丁目5 VITS豊田タウン 3階 104

主な事業:ウェブメディア運営

■テレワークを制度化し利用を推奨。完全在宅勤務に加え、従業員の裁量による一時離業(いわゆる中抜け)も可能とし、遠隔地への転居や育児を理由とした離職を防止。

■特に女性人材の育成、活躍に向け、業界未経験者の入社を前提にマニュアルやOJT などの体制を整備。さらに、一人ひとりの業務負荷をクラウド上で管理することで平準化を図り、創業以来、残業ゼロを継続。

有限会社 サロンドかづみ(さろんどかづみ)

代表 者:代表取締役社長 佐野 和美(さの かずみ)

所 在 地:豊田市若林東町沖田103番地1

主な事業:美容、ブライダル、着付、エステティック

- ■定年制を廃止するとともに、従業員のライフステージや一人ひとりの事情に応じて希望する雇用形態や勤務時間・日数に対応し、年代にかかわらず就業をとおした活躍を支援。さらに日曜日の店休や完全週休二日制を導入し、従業員のワーク・ライフ・バランスを推進。
- ■次世代を担う若者の育成の一環として地元の中学校の職場体験の受入れを実施 し、これまでに職場体験を経て複数名が入社。入社後も資格取得や技術向上に 加え、従業員のアイデアによる新たなサービスの導入など、やりがいを創出。

豊田電気株式会社(とよだでんき)

代表者:代表取締役 芳賀 孝之(はが たかゆき)

所 在 地:豊田市元町68番地3

主な事業:自動制御盤の設計製作、公共施設の電気工事

- 6 5歳を定年とし、役職、定期昇給を継続。また、従業員の希望を踏まえたジョブローテーションや配属のほか、管理職のポストの見直しと、育成・登用に向けた人事システムを導入。
- ■従業員の投票による若手や特に活躍した従業員の表彰制度を導入。さらに、令和 6年から完全週休二日とすることで年間休日を107日から112日に増加す る方針を決定し、従業員のやりがいの創出とワーク・ライフ・バランスを推進。

ヤ八ギ道路株式会社(やはぎどうろ)

代表 者:代表取締役社長 櫻井 正典(さくらい まさのり)

所 在 地:豊田市小坂本町1丁目5番地10

主な事業:舗装、土木、アスファルト合材製造販売、リサイクル

■有給休暇を入社時に10日付与するほか、育児や介護との両立支援制度や多様な特別有給休暇制度を導入。さらに福利厚生メニューの拡充に加え、現業部門でも 週休二日制を推進し、ワーク・ライフ・バランスを推進。

■令和3年度から65歳を定年とし、それ以前に定年を迎え継続雇用となっている 従業員との待遇の調整や役職継続、定期昇給など処遇を改善。

■ベストフォーカス賞 【 】は事業所が選択したカテゴリー

株式会社 SS (えすえす)

【人材育成・評価】【ワーク・ライフ・バランス】

代表 者:代表取締役 榎本 智仁(えのもと ともひと)

所 在 地:豊田市白山町二ツ坂23番地3

主な事業:仮設足場丁事

- ■従業員が安心して長期的に就業、活躍できるよう、待遇の向上や福利厚生の拡充と ともに、令和3年に年間休日を110日から126日に増加し、ワーク・ライフ・ バランスを推進。さらに、キャリアアッププランの策定や各種資格取得の支援、ま た、それらを自社のみならず業界全体の職人の技術向上のために生かす多様な機会 を創出。
- ■地元小中学校の行事における自社技術の提供、中学校や高校の授業への従業員の派 遣により、次世代を担う若者の育成や地域社会貢献とともに従業員の活躍の場を創 出。

株式会社 FTS (えふてぃーえす)

【職場風土】

代表者:取締役社長 磯部 利行(いそべ としゆき)

所 在 地:豊田市鴻ノ巣町2丁目26番地

主な事業:自動車用燃料システムおよび BEV 部品の開発・設計・製造

- ■会社方針の一つに「社員の幸福」を掲げ、労使による現状の把握、協議とともに、 信頼関係に立ったコミュニケーションの活性化や、女性の部下を持つ上司のマイン ドチェンジを含む女性活躍推進、従業員の意識や行動、環境の整備からなる健康経 営の推進などさまざまな施策を展開。さらに、これらの成果を都度検証し、次の施 策の検討、展開へとつなげる仕組みを継続。
- ■健康増進やスポーツイベントなどを通し、部署や役職を超えた従業員同士、さらに は家族同士の多様な交流の機会を創出し、良好な職場風土を醸成。

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社

(とよたてくにかるでぃべろっぷめんと)

【多様な働き方】

代表 者:代表取締役社長執行役員 香川 佳之(かがわ よしゆき)

所 在 地:豊田市花本町井前1番地9

主な事業:IP(知的財産)事業、計測シミュレーション事業

- ■従業員一人ひとりが「いい会社だよね」と胸を張って言えることを目指し、ダイバーシティ&インクルージョンの推進、IT 化をはじめとする職場環境や制度・仕組みづくりに従業員が主体的に参画。
- ■従業員に大きく裁量が与えられているコアレスフレックスタイム制やテレワーク、IT化やフリーアドレスをはじめ職場の設備や環境整備により、従業員自らが生産性向上とライフステージやライフスタイルなどに応じた希望する働き方との両立を実現。その結果、女性リーダー・管理職の育成、登用の進展や男性の育児休業取得率も大幅に増加。

株式会社 トヨタプロダクションエンジニアリング

(とよたぷろだくしょんえんじにありんぐ)

【仕事と生活の両立支援】【人材育成・評価】

代表 者:代表取締役社長 馬場 章友(ばば あきとも)

所 在 地:宗像市アスティ1丁目6番地(本社)、豊田市元町1番地

主な事業:自動車生産準備のエンジニアリング

- ■会社方針に「多様な働き手が活躍できる職場づくり」を掲げ、育児や介護のほか、 不妊治療や骨髄バンクドナー、障がい者手帳更新や体調不良など多様な休暇制度の 導入や拡充をするとともに、コアレスフレックスタイム制やテレワークを運用。特 にテレワークは完全在宅勤務を可能とし、遠隔地に転居した従業員の離職を防止。
- ■男女ともに育児休業取得や短時間勤務が不利にならない人事考課制度を導入するとともに職場風土を醸成。その結果、女性従業員自身がキャリア形成、キャリアパスに対する意識を醸成、男性の育児休業取得率も大幅に増加。さらに、業務時間外の従業員の自主的な学びに対する手当の支給や、定年後の再雇用における待遇、評価制度も見直し。